

施工説明書

〔裏面にお施主様用の「使用上のご注意」が記載してありますので、必ずお施主様にお渡しください。〕

ダイケン リモデルフローア-見切3T (樹脂仕様) 壁見切、段差見切

この度はダイケンリモデルフローア-見切(樹脂仕様)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
施工の際には本説明書をよく読み、手順通りに正しく施工してください。

必ずお守りいただきたいこと

注意 本製品は一般内装用の用途にお使いください。

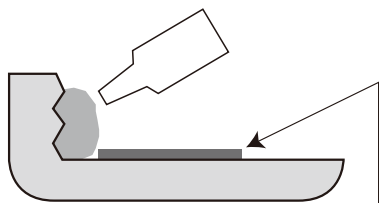
施工方法

- 取り付けは、必ず同梱の接着剤と、製品に接着済みの両面テープを併用して行ってください。
 - 下地面を十分清掃してください。
 - リモデル用床材と見切り部材との間は、必ず1～2mm程度の隙間をあけてください。
 - 見切施工後、接着剤が硬化するまでは、上にのらないでください。(目安：1日程度)
- (1) 巾木とリモデル用床材の隙間を5mm程度あけて施工してください。
 - (2) 見切部材を同梱の接着剤と裏面の両面テープで、固定してください。

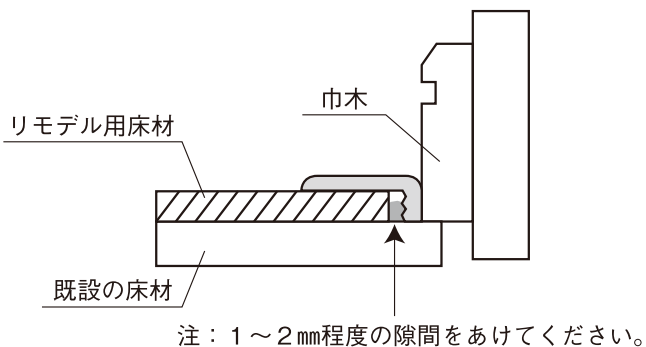
《施工例》

〔壁見切〕 壁際や巾木との納めに使用します

注：同梱の接着剤は、見切部材の裏側のギザギザのついた部分に塗布してください。



注：両面テープの離型紙を剥して施工してください。

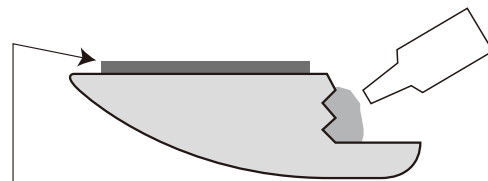


注：1～2mm程度の隙間をあけてください。

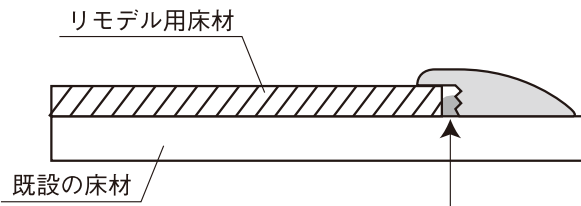
(裏面へ続く)

〔段差見切〕 既存の床材にリモデル用床材を上貼りする箇所と、しない箇所との納めに使用します

注：同梱の接着剤は、見切部材の裏側のギザギザのついた部分に塗布してください。



注：両面テープの離型紙を剥して施工してください。



注：1～2mm程度の隙間をあけてください。

養生方法

- (1) 施工後は、必ず弊社の養生ボードと専用テープを使用して表面を保護してください。
布製ガムテープや広巾クラフトテープ等は、粘着力が強く、表面を損傷したり、見切部材が外れてしまう恐れがありますので、使用しないでください。
- (2) 養生テープを剥すときは、ゆっくりと剥してください。急激に剥しますと、表面を損傷したり、見切部材が外れてしまう恐れがあります。

お施主様用

使用上のご注意

- 樹脂製品のため、硬いものを落としたり、鋭利なものでこすったり、重量物を引きずったりしないでください。
- キャスター付き家具の直接のご使用はさけてください。
- 表面が汚れた場合は、柔らかい布でから拭きするか、水または床用の中性洗剤をご使用ください。シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使用しないでください。
- ストーブやアイロンなどの高温物や高熱源の器具を接触させたり、近付けたりしないで下さい。
- 本製品の廃棄は各自治体の規制に基づき適切な処理をしてください。

大建工業株式会社

<http://www.daiken.jp/>

〔ご相談窓口〕

お客様センター……………TEL0120-787-505